

イノシシ被害が激減

相間川温泉

モハラテクニカ・明産電子工業が共同開発

超音波撃退装置が効果

市民農園活性化に一役

天然温泉のほか、市民農園「クラインガルテン」などを運営する高崎市の第3セクター、相間川温泉（高崎市倉岡町水沼27〇277-378、3834）はこのほど、板金加工を手掛けるモハラテクニカ（高崎矢島町）と制御装置開発の明産電子工業（高崎市倉賀野町）が共同開発した超音波を利用した鳥獣撃退装置「ウルトラソニック」を導入した。同温泉ではここ数年、特にイノシシによる農作物被害に悩まされ、目玉である「クラインガルテン」の利用者が激減。対策に苦慮していたが、昨年9月に同装置を試験設置したところ「あれほど来ていたイノシシとサルが全く寄り付かなくなった」（同温泉・尾形社長秘書）ことから、装置導入に踏み切った。開発元ではこの実績を引下げ販売「日本ウルトラカンパニー」（高崎市倉岡町楡田〇277-378、3990）を設立、年間2000台を目標に装置を販売していく方針だ。

クラインガルテンは利251区画を1年単位で貸し出して、7年ほど前

まで予約待ちになるほど盛況だったが、3年程前からイノシシやサルに農園を荒らされるようになり、利用者は激減。使用区画は全体の3分の1程度に減少していた。

こうしたことから白羽の矢が立てられたのが、地元企業が共同開発した超音波鳥獣撃退装置「ウルトラソニック」。超音波を鳥獣が嫌がることは知られているが、同装置は、超音波の周波数をラ

ンダムに変化させることで、慣れを防いでいるのが特徴で、一台でさまざまな鳥獣に対応可能。一果が減少することや、獣も慣れてくると飛び越えて来るため、ほとんど効果がなかった。一方、森

が特設で、一台でさまざまな鳥獣に対応可能。一果が減少することや、獣も慣れてくると飛び越えて来るため、ほとんど効果がなかった。一方、森



農園内4カ所に「ウルトラソニック」を設置した

か、効果は鳴らした時だけで、有効策とは言えない

昨年9月に同装置を試験的に設置したところ、特に被害のひどかったイノシシが「まったく来な

書ことから、徐々に増設。現在は4台を設置し、対策に万全を期している。確かな効果が確認できたことから、両社では量産に着手。2スピーカータイプと4スピーカータイプとの2種類を用意しており、オープン価格は前者が25万円、後者が35万円。近く法人化を予定している日本ウルトラカン

パニーを通じて、観光地などを中心に提案していく方針だ。
相間川温泉・尾形社長秘書の話「お客さんがせつかく作った農作物を荒らされてしまうのを何とか防ぎたかった。ウルトラソニックを導入してからほっと言っていたけれど、獣被害はなくなりました。離れていた人も戻ってきてもらえれば、